

単語篇とその類似書

高木 まさき

1. はじめに

明治初年の国語教育については、未だ明らかでない点が多い。教科書についても、小学教則（明5.9.8）で指定された数種類の物が、教科書大系等に翻刻されているか、または研究書において簡単な内容紹介やわずかなコメントがなされている程度である。しかしながら、明治維新とは、単に政治的あるいは制度的な大変革にとどまるのではなく、これらを通じて一つの社会の言語文化のありようをも大きく変えていったのであり、その点で、この時期の様々な取り組みは、国語教育研究にとっては、本質的な問題を孕んだ、たいへん興味深い研究対象の一つと言えるのではないだろうか。

ところで、文部省は明治4年7月18日に設置され、初代文部卿、大木喬任のもと、様々な教育改革が行われるが、同年9月18日には省内に編輯寮が置かれ、5年8月3日には「学制」が、9月8日には「小学教則」が、それぞれ公布された。その「小学教則」の中の「^{フツバノヨミカタ}単語読方」に例示された教科書「童蒙必読単語篇」のうち、後者は文部省が初めて編纂した国語教科書として知られる。「単語篇」は後の国定教科書と違って、そのみが学校での使用を認められた物ではないが、新しい時代に向けて、国家の側が、どのような国語教育を行おうとしていたかを考える上では重要な位置にあるといえよう。だが、すでに述べたようにこの教科書についても、今日まで十分な研究はなされていない。

そこで本研究では、「単語篇」をめぐる問題を考察するに当たって必要不可欠な基礎作業として、文部省編纂になる「単語篇」（以下「原『単語篇』』と呼ぶ。）と当時多数作られたその類似書について、その分類整理を行いつつ、それぞれの特徴的な事柄を拾い上げ、基礎資料を呈示する事を目的とする。

なお「単語篇」編纂における諸問題については、別稿を立てて考察する予定である。

2. 分類整理の方法

国立国会図書館、東書文庫、内閣文庫にそれぞれ所蔵されている物のうち、「国会図書館明治期刊行図書目録 第4巻」「東書文庫目録 第2集」「内閣文庫 明治時代洋装図書分類目録」記載の書名、出版事項等から、「単語篇」及びその類似書と判断される物すべてを対象とした。各県および民間で発行された類似書については、文部省編纂の「単語篇」の直接の影響が見られる物とそうでない物とがあるが、前者はもちろんのこと、後者も原「単語篇」の特徴をつかむ上では重要な比較の対象となりうるので、省略することはしなかった。また、装丁、出版年等が異な

っていても、内容上ほぼ同一の物と判断される場合には、原則として出版年がより早く、欠巻の少ないものによった。出版事項等の記載については「国会図書館明治期刊行図書目録 第4巻」の書式を参考とした。ただし、二カ所に所蔵されている場合は、閲覧等の便宜を考え、それぞれの請求記号を併記した。なお上記目録上に記載されていない出版事項や誤記等も適宜補った。出版部数や定価が分かる場合、書き込みがある場合には、その旨記した。

本研究では、83種の「単語篇」およびその類似書を扱ったが、それらは通し番号1の原「単語篇」の語、項目構成と比較し、その特徴的な事柄を出版事項等の下に、それぞれ数行に渡って簡略にまとめた。なお原「単語篇」の構成は、下に示す通りである。

〈単語篇の構成〉

単語篇一篇

いろは、カタカナ五十音図、喉音呼法、濁音、半濁音、四種活用図

数、方、形、色、度、量、衡、貨、田尺、時、天文、地理、居処、人倫、身体、衣服、布帛、飲食、器財、金石、穀菜、果類、草木、鳥獸、魚虫介

単語篇二篇

方、形、色、天文、時令、地理、居処、人倫、身体、衣服、布帛、飲食、器財、金石、穀菜、果類、草木、鳥獸、魚虫介

単語篇三篇

歴代帝号、年号尽、苗字略

そして比較の結果をもとに、これらを以下の7グループに分類した。

I. 原「単語篇」(通し番号 1)

文部省編纂になる「単語篇」。Ⅱで取り上げた単語篇等の構成から見ると、教科書大系に翻刻された単語篇には一部欠落があるものと考えられる。それは各県発行の単語篇一篇の冒頭部には、共通して、「いろは、カタカナ五十音図、喉音呼法、濁音、半濁音、四種活用図」があるが(物により、「喉音呼法、濁音、半濁音」のみ二篇冒頭部に移されたものもある)、教科書大系に翻刻された単語篇には「喉音呼法、濁音、半濁音」がなく、こうした例は他に今のところ見ないので、恐らくは翻刻の際の欠落ではないかと考えられる。

Ⅱ. 各県で翻刻された単語篇とその類似書(2~26)

大きくわけて、原「単語篇」をもとに各県で翻刻したものと、単語篇の語、項目等を参考としつつも、独自の編集を行ったもの(通し番号19~26)とがあるが、前者の中にも原「単語篇」に極めて忠実なもの(2~16)と多少手を加えたもの(17,18,20,21)とがある。特に注目されるのは、仮名のみから成る、19「仮字単語篇」(山梨県)、単語篇を参考としつつも独自の編纂を行った22「単語」(秋田県)、23「単語図解」(甲府)、また同様に独自の編纂を行い、かつ三種の本がセットとして用いられたと考えられる、24「単語読本」、25「単語図会」、26「単語読例」(熊

谷県) などである。

Ⅲ. 民間で発行された単語篇の類似書(音訓, 語注, 挿絵に比重を置くもの)(27~37)

ここでは広い意味での注釈的編集に比重が置かれているものを取り上げた。

音訓のみ付したもの(27~32), 語注のみ設けたもの(33), 音訓, 語注を付したもの(34~35), 挿絵のみ用いたのもの(36), 音訓, 語注, 挿絵を付したもの(37)。

Ⅳ. 民間で発行された単語篇の類似書(増補, 改編に比重を置くもの)(38~44)

ここでは原「単語篇」を意識しつつも取り上げられた語が大きく異なる物を取り上げた。語数が大幅に増補されたもの(38, 39, 43, 44), 単語篇にはない語からなるもの(40~42), 項目が単語篇とはかなり異なり, したがって語も異なるもの(40, 41, 44)。

Ⅴ. 民間で発行された単語篇の類似書(音訓, 語注, 挿絵などと増補, 改編の両面を行う)(45~63)

ここでは原「単語篇」を意識しつつも, 注釈的側面と増補・改編の両側面から大きく手を加えてあるものを取り上げた。

Ⅵ. 女子用に作られた単語篇の類似書(64~65)

項目は単語篇をもととするが, 語は, 全体にかなり難しい。増補された項目は当時としてはやはり女性向きと言うべきか。

Ⅶ. 単語篇とは直接関係のない類似書(66~83)

ここでは内容上, 単語篇とのつながりが, みとめられないものを取り上げた。本編と附録がセットになったもの(66, 67), 「単語篇」という名称は同一でも, 内容的には, 文部省の物とはまったく関係のないもの(68, 79, 81), 少しずつ改訂していったあとが分かるもの(69, 70, 71), 文部省編纂の「単語図」「連語図」と関係のあるもの(79, 72), 特殊な分野での語彙を集めたもの(80), 「小学教則」に単語篇とともにとりあげられたもの(83)など, 個々に興味深い物が多い。

3. 単語篇とその類似書の分類一覧表

通し番号 書 名	著者, 出版者	刊年	冊数 (丁数)	cm	所蔵・請求記号 分類番号
-------------	---------	----	------------	----	-----------------

Ⅰ. 原「単語篇」(文部省編纂の単語篇)

1 単語篇	1-3	文部省編 東京 文部省	明 5	和 3 (12, 11, 19)	23 東書380-2-1 内閣209-53 日本教科書大系 近代編 4 国語 1 国語教育史資料 2 教科書史 (抄録)
-------	-----	----------------	-----	---------------------	--

II. 各県で翻刻された単語篇とその類似書

- | | | | | | |
|-------------------------------------|---------------------|---------|--------------|----|-----------------------|
| 2 単語篇 | 前川謙著
名東県学校 | ? | 和 1 | 23 | 国会・特34-882 |
| | | | (31) | | |
| 音訓なし。語注なし。語増補なし。項目改編なし。一～三篇まで完。 | | | | | |
| 3 単語篇 | 千葉県 | 明 6 | 和 1 | 22 | 国会・特34-883 |
| | | | (49) | | 東書・380-3-5 |
| 音訓なし。語注なし。語増補なし。項目改編なし。一～三篇まで完。 | | | | | |
| 4 単語篇 | 岡山県 | 明 7. 3 | 和 1 | 22 | 国会・特34-883 |
| | | | (12, 11, 19) | | |
| 音訓なし。語注なし。語増補なし。項目改編なし。一～三篇まで完。 | | | | | |
| 5 単語篇 1-3 | 文部省編
翻刻人 岐阜 三浦源助 | 明 5 | 和 3 | 23 | 東書380-3-1
内閣209-52 |
| | | | (12, 11, 19) | | |
| 音訓なし。語注なし。語の増補なし。項目の改編なし。「七千部限」とあり。 | | | | | |
| 6 単語篇 全 | 文部省編
金沢 石川県学校 | 明 6. 5 | 和 1 | 23 | 東書380-3-2 |
| | | | (12, 11, 19) | | |
| 喉音呼法, 濁音, 半濁音は四種活用図のあとに。 | | | | | |
| 音訓なし。語注なし。語の増補なし。項目の改編なし。 | | | | | |
| 「官許翻刻限三千部」とあり。 | | | | | |
| 7 単語篇 全 | 文部省編
山形 山形県活版社 | 明 6 | 和 1 | 23 | 東書380-3-3 |
| | | | (12, 11, 19) | | |
| 喉音呼法, 濁音, 半濁音は二篇の冒頭に。 | | | | | |
| 音訓なし。語注なし。語の増補なし。項目の改編なし。 | | | | | |
| 8 単語篇 | 文部省編
福井 福井学校 | 明 6. 11 | 和 1 | 22 | 東書380-3-6 |
| | | | (12, 11, 19) | | |
| 喉音呼法, 濁音, 半濁音は二篇の冒頭に。 | | | | | |
| 音訓なし。語注なし。語の増補なし。項目の改編なし。 | | | | | |

- 9単語篇 全 文部省篇 明7.2 和1 23 東書380-3-9
 浜松 浜松県 (12, 11, 18)
 喉音呼法, 濁音, 半濁音は二篇の冒頭に。
 訓あり。語注なし。語の増補なし。項目の改編なし。
- 10単語篇 1-3 文部省篇 ? 和3 23 東書380-4-1
 宮城 宮城県 (12, 11, 19)
 音訓なし。語注なし。語の増補なし。項目の改編なし。
 二, 三篇には, 使用者による訓の書き込みあり。
- 11単語篇 全 文部省篇 ? 和1 22 東書380-4-2
 敦賀 敦賀県学校 (12, 11, 19)
 喉音呼法, 濁音, 半濁音は四種活用図のあとに。
 音訓なし。語注なし。語の増補なし。項目の改編なし。「三千部限」とあり。
- 12単語篇 文部省編 ? 和1 22 東書380-4-4
 飾磨 飾磨県 (12, 11, 19)
 喉音呼法, 濁音, 半濁音は四種活用図のあとに。
 音訓なし。語注なし。語の増補なし。項目の改編なし。
- 13単語篇 文部省編 ? 和1 22 東書380-4-5
 兵庫 鳩居堂 (12, 11, 19)
 喉音呼法, 濁音, 半濁音は四種活用図のあとに。
 音訓なし。語注なし。語の増補なし。項目の改編なし。
 「明治八年六月吉日 堤田萬一」と署名あり。
 部分的に音訓の書き込みあり。「五千部限」とあり。
- 14単語篇 文部省編 ? 和1 22 東書380-4-6
 越前 千秋与八 (12, 11, 19)
 いろは。五十音の前に九九合数, 加声, 減声などあり。
 喉音呼法, 濁音, 半濁音は四種活用図のあとに。
 音訓なし。語注なし。語の増補なし。項目の改編なし。

- 15単語篇 全 文部省編 ? 和 1 22 東書380-4-7
 福岡 福岡県学校 (12, 11, 19)
 喉音呼法, 濁音, 半濁音は四種活用図のあとに。
 音訓なし。語注なし。語の増補なし。項目の改編なし。「五千部限」とあり。
- 16単語篇 文部省編 ? 和 1 24 東書380-4-8
 足柄 足柄県 (27)
 喉音呼法, 濁音, 半濁音は四種活用図のあとに。
 音訓なし。語注なし。語の増補なし。項目の改編なし。
 「五万部刊行後絶版」とあり。
- 17単語篇 京都府 ? 和 2 22 国会・特34-883
 (10, 9)
 音訓なし。語注なし。語増補なし。「喉音呼法」は二篇冒頭へ, 「歴代帝号」
 以下なし。「三千部限り」とあり。
- 18単語篇 大阪府 大阪府学課 明 6. 9 和 2 22 国会・特34-883
 (14, 11) 東書380-3-7
 音訓なし。語注なし。語に多少の増補あり。「歴代帝号」以下なし。
 東書本第一篇には使用者が音訓を墨で書き込んであり, 一, 二篇とも漢字練習のあとあり。
- 19仮字単語篇 山梨県 ? 和 1 22 国会・特34-881
 (初一 3 卷合本, 各 4) 東書・380-62
 いろは, 五十音, 喉音呼法, 濁音, 半濁音, 四種活用図, なし。
 単語篇の語の読みを示したもの。漢字なく音訓のみ (項目名のみ漢字あり)。
 項目は「歴代帝号」以下なし。
- 20単語篇 文部省編 明 6 和 1 22 東書380-3-8
 山口 山口県増訂 (21)
 喉音呼法, 濁音, 半濁音は四種活用図のあとに。
 訓はごく一部の語に。語注なし。一, 二篇の語をまとめ, やや増補。
 使用者が別に訓を書き込んである。歴代帝号以下なし。

- 21単語篇 神奈川 神奈川県庁 明6.2 和1 24 東書380-5
 附府県名 (28) 内閣263-59
 いろは、五十音、喉音呼法、濁音、半濁音は四種活用図
 音訓なし。語注なし。語の増補なし。項目の改編なし。
 附録として、府県名あり。「七万部摺立後絶版」とあり。
- 22単語 1～3篇 秋田県大平学校編 明8.5 和3 18 国会・特33-932
 秋田 (第三篇は明8.12) (22,37,20) 東書・380-76
 単語篇とは別種の物。語、項目とも単語篇を参考にはしている。
 ただし、いろは、五十音、喉音呼法、濁音、半濁音、四種活用図、なし。
 第一篇は一字語、第二篇は二字熟語、第三篇は三字熟語。語数は、単語篇よ
 りもかなり多い。それぞれの語群のあとに例文あり。
- 23単語図解 全 金子尚政・田中小作編 明10.10 和1 23 国会・特34-894
 甲府 内藤伝右衛門 (23)
 山梨県師範学校蔵版
 単語篇とは別種の物。凡例あり。訓あり。語注あり。
 凡例によれば、「下等小学第八級生徒ニ授クル問答法」用に作られた。語注
 は、種類、成立、部分、作用、効用、の項目によってなされる。
- 24単語読本 1.2 熊谷県 明8 和2 23 国会・特34-898
 (19,20) 東書・380-30
 いろは、五十音、喉音呼法、濁音、半濁音、四種活用図、なし。
 音訓なし。語注なし。一は単語篇一、二の語を中心にまとめ、さらに増補。
 二は別語。単語篇の項目をもととするが、項目名はなし。内容的には、一で
 は軍備、疾病、二では薬物等に該当するものを増補。
 単語図会(斎藤幸直著 明8.11 国会・特34-903)、単語読例(土肥鋭之進
 編 明8.12 国会・特34-889)などのもととなったもの。
- 25単語図会 卷1 斎藤幸直著 明8.11 和1 23 国会・特34-903
 熊谷 暢発学校 (20)
 いろは、五十音、喉音呼法、濁音、半濁音、四種活用図、なし。
 単語篇とは別種の物。序文あり。訓あり。語注なし。
 全編カラー挿絵。単語読本(熊谷県 明8 国会・特34-898)、単語読例
 (土肥鋭之進編 明8.12 国会・特34-889)に合わせたもの。

26単語読例 巻1 土肥鋭之進編 明9.1 和1 22 国会・特34-889
 (字解標記) 熊谷 森市三郎 (16) 東書・380-114

いろは、五十音、喉音呼法、濁音、半濁音、四種活用図、なし。

訓あり。語注あり。

凡例によれば、単語読本(熊谷県 明8 国会・特34-898)の「単語ノ読例」
 「字義の概略」を示し、単語図会(斎藤幸直著 明8.11 国会・特34-903)
 の「図会ノ参観ニ供へ」るためのものと分かる。民間で独自に編纂されたも
 のと見るべきかもしれないが、他との関係上、ここにあげた。

定価11銭5厘。

Ⅲ. 民間で発行された単語篇の類似書(音訓、語注、挿絵に比重を置くもの)

27単語篇 田中鼎編 明8.4 和1 23 国会・特34-909
 音訓仮名付 新潟 里鶏堂 (初-3巻合本 27)

いろは、五十音、喉音呼法、濁音、半濁音、四種活用図、なし。

音訓あり。語注なし。語増補なし。項目改編なし。

28仮名单語篇 山涯著 明6初夏 和3 16 国会・特41-369
 東京 錦森堂 (12, 11, 9)

喉音呼法、濁音、半濁音、四種活用図、なし。

漢字なく、訓のみ。語注なし。語増補なし。項目改編なし。

29仮名附単語篇 河上章訂 明8.2 和1 22 国会・特34-895
 富山 賛化堂 (25)

いろは、五十音、喉音呼法、濁音、半濁音、四種活用図、なし。

訓あり。語注なし。語増補なし。項目改編なし。

30単語草紙 初輯 近藤保著 ? 和1 22 国会・特34-897
 完 岡崎 伊藤環翠堂 (28) 東書・380-26

いろは、五十音、喉音呼法、濁音、半濁音、四種活用図、なし。

訓あり。語注なし。単語篇の語をほぼ順番通りに、文章体に直したもの。

31単語篇諺解 松井惟利編・刊 明7.7 和1 23 国会・特34-900
 東京 (30) 東書・380-37

いろは、五十音、喉音呼法、濁音、半濁音、四種活用図、なし。

音訓あり。語注なし。語は単語篇一、二篇の語をまとめ、やや増補。項目名
 は、多少異なるが、内容的にはほぼ同じ。

- 32単語篇 仮名附 和蘭堂 ? 和 1 18 東書・380-7
全 (12, 12, 10)
いろは、五十音、喉音呼法、濁音、半濁音、四種活用図はなし。
音訓あり。語注なし。項目のうち、苗字略なし。「活字五千部限」とあり。
- 33単語類纂 金沢 知新堂 明 6.5 和 2 21 国会・特34-885
初, 2 篇上 (12, 11)
喉音呼法、濁音、半濁音は、二篇冒頭にあり。
音訓なし。巻末に一部の語について語注あり。単語篇と同一の語、項目。
歴代帝号以下なし。
- 34単語注解 1 芳溪斎 (志俊) 著 明 6 初冬 和 1 23 東書380-23
甘泉堂 (15) 内閣209-51
いろは、五十音、喉音呼法、濁音、半濁音、四種活用図なし。
音訓あり。漢文体の語注あり。語、項目とも単語篇一篇に同じ。
- 35単語国字解 河邨貞山編 明 7.4 和 2 23 東書380-67
上・下 西京 松柏堂 文石堂 (21, 19)
いろは、五十音、喉音呼法、濁音、半濁音、四種活用図なし。
訓あり。語注あり。単語篇一、二の語をまとめ、訓、該当する英単語をカタカナで付す。増補はほとんどなし。歴代帝号以下なし。
- 36単語篇図識 山岡景命編 明 7.7 和 3 23 国会・特34-913
滋賀県 (上22, 中22, 下9) 東書・380-104
いろは、五十音、喉音呼法、濁音、半濁音、四種活用図、なし。
序あり。音訓なし。語注なし。語、項目とも単語篇に同じ。
語に対応する挿絵あり。カラー部分あり。歴代帝号以下は挿絵なし。
凡例に「文部省単語篇ヲ天下ニ播布セラレシヨリ諸国市郡ノ小学皆其書ヲ用ヒテ児童ニ教授ス唯其幼穉ニシテ文字ノ義解教ヲ受クル者教ヲ授クル者皆俱ニ苦ミ而シテ猶明示了解ナシ難キ者ナキ能ハス故ニ今此冊一ニ単語篇ニ依リ逐次図ヲ描ク」とあり。「五千部限」とあり。
- 37本朝単語便覧 今村正義撰 明 6.12 和 1 19 国会・特33-937
卷之1 雲水堂 (16)
いろは、五十音、喉音呼法、濁音、半濁音、四種活用図、なし。
序文あり。音訓あり。語注、挿絵を適宜用いる。語、項目は単語篇のまま。

IV. 民間で発行された単語篇の類似書（増補，改編に比重を置くもの）

- 38単語篇 巻1 橋爪貫一編 明7.4 和1 23 国会・特34-901
東京 松園刊 (28)
いろは，五十音，喉音呼法，濁音，半濁音，四種活用図，なし。
音訓なし。語注なし。単語篇一，二篇の語をまとめ，更に増補。
項目は「七値」（日～土曜）を増補。歴代帝号以下なし。
- 39単語篇 袖珍 伊藤信平著 明7.11 和1 18 国会・特33-935
東京 文江堂 (26)
いろは，五十音，喉音呼法，濁音，半濁音，四種活用図，なし。
音訓なし。語注なし。単語篇一，二篇の語をまとめ，大幅増補。
項目改編なし。
- 40単語篇 続 上羽勝衛編 明7.2 和2 23 国会・特34-911
東京 大観堂 (乾16，坤19) 東書・380-141-1
いろは，五十音，喉音呼法，濁音，半濁音，四種活用図，なし。
音訓なし。語注なし。語は単語篇にない語。項目は，乾の巻は疾病，雑部以外は単語篇の項目の中から。坤の巻は国名，府県名，官制，開港，同盟国，世界国名（カタカナルビ），同盟国都府，五大洋，附録諸誦課（大日本：幅員，周囲，嶋嶼，戸数，人口，歳入，その他）などの単語篇にない項目を立てる。
- 41単語拾遺 浅野道明著 明7.3 和1 22 国会・特34-888
名古屋 皓月堂 (48) 東書・380-50
いろは，五十音，喉音呼法，濁音，半濁音，四種活用図，なし。
漢文序あり。音訓なし。語注なし。語は単語篇とは別語。項目は単語篇のものから選び，官職，御世御世之大御名（神代から），大日本国尽，府県名，世界国尽を増補。東書本は，上・下に分冊。
- 42単語拾遺 田中鼎編 明7.9 和2 23 国会・特42-708
新潟県 北冥子 (乾29，坤20) 東書・380-112
いろは，五十音，喉音呼法，濁音，半濁音，四種活用図，なし。
音訓は部分的にあり。語注なし。語は単語篇とは別語。項目は，乾之巻は単語篇のなかから，坤之巻は単語篇の項目のほかに，官制，大学区分画，国尽並都府及市街港を増補。

43単語集解 上篇 清水謙吾編 明9.2 和5 23 国会・特34-906
 奨文荘 (29,30,39,35,31)
 いろは, 五十音, 喉音呼法, 濁音, 半濁音, 四種活用図, なし。
 部分的に音訓あり。語注あり。語は単語篇一, 二篇の語をまとめ, 大幅増補。
 文字は楷書, 下に行・草二体を示す。項目も単語篇をもととし, 改編。全十卷。

44童蒙単語字尽 山崎清七 明7 和1 19 国会・特34-25
 重宝記 東京 山静堂 文江堂 (169)
 いろは, 五十音, 喉音呼法, 濁音, 半濁音, 四種活用図, なし。
 音訓なし。語注なし。単語篇の語, 項目をもととし, 大幅増補。ビール, プ
 ランテイ酒, 等の外来語を含み, 十千十二支, 官名, 薬種, 等の項目を増補。

V. 民間で発行された単語篇の類似書 (音訓, 語注, 挿絵などと増補, 改編の両面を行う。)

45単語篇 音訓附 奥川留吉編 明8.5 和1 22 国会・特34-901
 書学教館 (27)
 いろは, 五十音, 喉音呼法, 濁音, 半濁音, 四種活用図, なし。
 緒言あり。音訓あり。語注なし。語に多少の増補あり。
 附録として, 大日本国尽, 旧国名, 府県名を増補。
 緒言には「此書ハ幼童初学ノ階梯ニシテ小学科書中ノ一タリ然レトモ国字ヲ
 以テ正ク音訓ヲ施セシ物ナキ故ニ偏阪僻邑ニイタリテハ往々其正呼ヲ誤ル者
 アリ因テ今之ヲ古籍ニ考ヘ今時ニ質シ専ラ世上普通ノ称呼ヲ撰ミ音訓ヲ附シ
 テ以テ世ニ公ニス」とある。

46単語篇 増補 赤沢常道編 明8.4 和1 23 国会・特34-886
 東京 甘泉堂 (上・下30)
 いろは, 五十音, 喉音呼法, 濁音, 半濁音, 四種活用図, なし。
 音訓あり。語注なし。単語篇一, 二篇の語をまとめ, 更に増補。苗字増補。
 項目改編なし。凡例あり。

47単語篇 頭書増補 奥川留吉編 明8.5 和1 23 国会・特34-901
 音訓附 東京 文江堂 (27)
 いろは, 五十音, 喉音呼法, 濁音, 半濁音, 四種活用図, なし。
 音訓あり。語注なし。単語篇一, 二篇の語をまとめ, 増補。項目は府県名を
 増補。

- 48単語仮名附篇 伊藤桂洲・書 明6.9 和2 23 国会・特34-893
 卷1, 2 天香書屋 (19,29) 東書・380-134
 いろは、五十音、喉音呼法、濁音、半濁音、四種活用図、なし。
 音訓あり。語注なし。卷一に単語篇一、二篇の語をまとめ、更に増補。卷二の項目は世界国名、歴代帝号、苗字略、皇国州名、府県名、開港、同盟国、同盟国都府、五大洋。
- 49単語往来 本多栄雄著 明7.12 和1 19 国会・特33-934
 (童蒙必読) 東京 山形七兵衛刊 (37) 日本教科書大系7 語彙
 いろは、五十音、喉音呼法、濁音、半濁音、四種活用図、なし。
 音訓あり。語注あり。語は単語篇一、二篇の語をまとめ、さらに増補。項目は歴代帝号以下なく、国名、身体の働きを増補。文章体。
- 50単語音訓 上篇 清水謙吾編 ? 和1 23 国会・特34-905
 五十嵐貞信閱 (16)
 いろは、五十音、喉音呼法、濁音、半濁音、四種活用図、なし。
 序文あり。音訓あり。語注あり。語は単語篇にないものが多い。項目は単語篇の項目をもとに改編。
- 51単語解 橋本小六著 明7.9 和2 13×18 国会・特57-703
 大阪 竜巖堂(2編は明8.19) (39,36)
 音訓あり。語注なし。
 初編：いろは、五十音、喉音呼法、濁音、半濁音、四種活用図、なし。
 語は単語篇をもとに増補。項目は小数、疾病、冠帽履、雑部を増補の上、さらに改編。附録として、歴代帝号(神代から)、年号、大日本国名、天皇歴世都地、行宮、帝王陵地、日本名湖、府県名、世界国名、世界高山。
 2編：仮名いろは、あり、十干十二支あり。
 単語篇の項目によりながら、語は別語。項目は薬類を増補。
 附録として、通称名尽、実名、苗字、郡名、各国都地、内国開港地。
- 52単語独学 滝良輔編・書 明8.4 和1 23 国会・特34-908
 (改正) 大阪 岡田群玉堂 (19)
 いろは、五十音、喉音呼法、濁音、半濁音、四種活用図、なし。
 訓あり。語注なし。語は単語篇一、二篇の語をまとめ、さらに増補。項目は、十干、十二支、^{アジハヒ}味を増補、さらに一部を改編。

53 単語独稽古 伴源平編 明 7.10 和 1 9×18 国会・特58-396
 大阪 赤志忠雅堂 (34)
 四種活用図のみなし
 音訓あり。語注なし。語は単語篇一、二篇の語をまとめ、さらに増補。項目は、単語篇の項目をもとに疾病、雑、内国名尽、開港、官制、同盟国、世界国名、同盟国都府、五大洋、等を増補。

54 単語略解 橋爪貫一著 明 6.6 和 3 23 国会・特34-891
 卷1-3 東京 橋爪貫一刊 (21,19,21) 東書・380-87
 いろは、喉音呼法、四種活用図、なし。
 序文あり。音訓あり。語注は巻1.2はなし。
 単語篇の語、項目を参考にしつつも、かなり別語を含む。項目も名称が異なり、職分、首飾、疾病、薬材、字房物、草字（雑にあたり主として抽象語）など増補。一、二は単語集、三は天文に関する語を説明する文章体。

55 童蒙^{えびき}引単語篇 松川半山著 明 7.9 和 2 18 国会・特33-930
 卷1,2 大阪 梅原亀七 (27,27) 東書・380-89
 喉音呼法、四種活用図、なし。
 音訓あり。語注あり。語は単語篇一、二篇の語をまとめ、さらに増補。項目は単語篇に同じ。東書本は巻1と3。3も同様。歴代帝号以下なし。

56 童蒙单字解 伴欣原編 明 7.4 和 1 22 国会・特34-957
 2編 大阪 赤志忠雅堂 (29) 東書・380-150
 堺 双鶴堂
 音訓あり。語注なし。
 単語篇の語、項目をもとに、大幅増補。この巻は単語篇にないもの。項目は、薬品、言語^{ごんご}、疾病、冠帽履、舩車、頭書に苗字尽、沿海周廻里数、内国中諸総数、六大洲名表、同盟国名表、同都府名、他あり。

57 童蒙单字解 伴欣原編 明 7.1 和 1 22 東書・380-150
 上・下 大阪 忠雅堂 (20,26)
 一名単語篇两点附 堺 双鶴堂
 上記の童蒙单字解（明 7.4 国会・特34-957 東書・380-150）は本書の改訂版か。項目はかなり異なる。音訓あり。語注なし。
 いろは、四種活用図、なし。

語は単語篇一、二の語をまとめ、大幅増補。項目はイロハ順に並べられ、ほぼ単語篇の項目のまま。頭書には男女通称、干支、市街港名略、苗字尽、六大洲名表、同盟国名表、他あり。

58旁訓単語篇 浦野鋭翁編 明7.2 和3 23 国会・特34-912
 卷1-3 静岡 広瀬松次郎 (23,35,43) 東書・380-24

喉音呼法、四種活用図、なし。

音訓あり。語注あり。語は一、二篇の語をまとめ、大幅増補。項目は十干十二支、疾病、染色、薬材、等の項目を増補。歴代帝号以下なし。

「明治八年 文部省交付」とあり。

59単語篇 仮名附 山本重助訓読 明8.4 和1 22 東書380-6
 全 浪速 華井聚文堂 (29)

喉音呼法、四種活用図はなし。濁音、半濁音はいろはの中に小書きしてある。漢字の両脇に訓を平仮名とカタカナで示す。語注なし。

単語篇一、二の語を一つにまとめ、大幅増補。項目は十干、十二支、^{あじはひ}味などが増補されたほか、単語篇の項目をもとにかなり改編。

「生徒用練習地図 畿内」が2枚はさまれている。「男第一学年 服部太七」の署名、地名書き込みあり。定価六厘

60新選単語篇 町田直潔編 片岡茂校正 明7秋 和2 23 東書380-138
 上・下 東京 一貫堂 (40,37)

いろは、五十音、喉音呼法、濁音、半濁音、四種活用図のほか、万葉仮名、数字あり。訓は巻末数丁にまとめられる。語注なし。語は単語篇にないものを多く含む。上巻の項目は単語篇第一、二篇をもととして、疾病、生物、木類、文学技芸、雑部（単語篇の語を多く含む）、下巻は単語篇第三篇の項目のほかに、皇国名、府県名、開港地名、世界国名、同盟国都府、五大洋、官制、附録として世界各国の人口、幅員、政体など増補。

「小学読本兼習字本」とあり。

61皇朝単語字類 小室樵山鈔并書 萩原乙彦補訂 明6.6 和5 23 東書380-25
 1-5 東京 万青堂 (32,35,35,36,23)

いろは、五十音、喉音呼法、濁音、半濁音、四種活用図なし。

音訓あり。語注なし。語は単語篇一、二篇の語をまとめ、大幅増補。卷之一、二は単語篇の項目を中心に十干、十二支、仮字、五性、国郡、府県、等を増補。卷之三は苗字略、名字略、^{げんぎよ}言語、卷之五是鳥獸、魚虫介、

目録外雑事，附録国音五十音字六体からなる。

卷之三の跋には「本編ハ官版の単語編に根原たれば」とある。卷之四の跋には「畜時俗日用に称る所を採れる也。且漢語を以てする者ハ。皇国単語といふ題号の名義を失ふに似たれども。時勢止ことをゑざるのみ。往古漢学開けて国語を乱し。其後仏徒これを流し。今又洋学開けて駄舌を雜ゆ。勢ひ斯のごとくにしてハ。後終に国の正語ハ鳥有とやなりぬらむ。古学を志す者ハ一口氣を嘆ずるならまし。」とあり。

- 62皇国単語図解 大川堂主人編 明6.11 和1 22 東書380-51
東京 誠之堂 (16)
いろは，喉音呼法，四種活用図なし。
音訓あり。語注なし。
二言，三言，四言（仮名で2，3，4字 漢字を小文字でそえる），ABC，
a b c，i r o h a，以下，語は単語篇の語をもととし，別語を多く含む。
項目も単語篇の項目をもととし，官職，宮室などを増補し，項目名をかえる。
挿絵あり。頭注に英単語とその発音をカタカナで示し，漢字をそえる。

- 63通俗単語図解 島次三郎著 藤川晋斎校 明6-8 和4 23 東書380-52
1-4 東京 仙鶴堂 (33,33,28,30)
（3は，島次三郎著，安倍為任校，4は安倍為任輯）
いろは，五十音，喉音呼法，濁音，半濁音，四種活用図なし。
音訓あり。部分的に語注あり。挿絵あり。
1-2は単語篇一，二の語をまとめ，大幅増補。項目も単語篇の項目による。
3,4は農家之部で，語はいろは順，内容は別。

VI. 女子用に作られた単語篇の類似書

- 64女単語編 島治三郎著 明6 和3 23 国会・特42-709
東京 甘泉堂 (18,19,15) 東書・380-90
四種活用図なし。序文あり。音訓あり。語注なし。語はとくに色，布帛，器財，などの項目が多い。項目は量，衡，田尺，歴代帝号以下なく，病瘡傷を増補。
- 65女子単語篇 梶平専太郎 明7.10 和2 18 国会・特33-931
福井 文思堂 (9,8)

いろは，五十音，喉音呼法，濁音，半濁音，四種活用図，なし。

訓あり。語注なし。語は単語篇と一部重なるがおおむね別語。項目は単語篇にあるもののほかに女工，染紵，紋，疾病を増補。

VII. 単語篇とは直接関係のない類似書

- 66啓蒙単語 梅村清正甫編・書 明6.8 和2 21 国会・特34-910
(17,25) 東書・380-128
単語篇とは別種の物。序文（漢文・和文）あり。音訓なし。語注なし。漢字「四字語」。返り点，送り仮名を付す。
目録の前に「此書ハ総テ天地人三才ノ称谓ヲアケテ雲雷風雪山川海嶽ヨリ人ナレハ天子皇后王侯貴紳父母兄弟姉妹叔姪ノ九族ニ至マテ悉ク単語ニ原キノ字義ヲ解シ易ク四字語ニシテ捷経ニヨムヘキコト事トシテ今事ノ童蒙文明ノ教化ニ誘引スル必読ノ書ナリ」とあり。
この書には姉妹編として啓蒙単語附録（梅村清正甫編 東書・380-128）あり。
- 67啓蒙単語附録 梅村清正甫著 ? 和1 19 東書・380-128
東京 香泉書房 (10)
単語篇とは別種の物。
啓蒙単語1,2（梅村清正甫編 明6.8 国会・特34-910 東書・380-128）の語全てに返り点，振り仮名，送り仮名を付したものの。語注なし。
- 68単語篇 小林平吉 明12.8 和1 17 国会・特33-936
桑名町（三重） (12)
単語篇とは別種の物。凡例によれば，この書は「かるたとみあわせよむ」ための物。「かるた」については不明。
- 69単語小解 全 高橋時造編 明18.7 和1 22 国会・特34-907
三条 松柏堂 (14)
単語篇とは別種の物。いろは，五十音，濁音，半濁音，あり。
訓あり。語注あり。挿絵あり。日常語。
第一は一音節語，第二，第三は二音節語，第四，第五は三音節語，第六は四音節語が，それぞれ中心。150語。

70単語小解 首巻 三条 松柏堂 明20. 3 和 1 22 国会・特34-907
(10)

単語篇とは別種の物。いろは、五十音、濁音、半濁音、あり。
訓あり。語注なし。挿絵あり。漢字を小さく仮名を大きくする。150語。
上記、単語小解（高橋時造編 明18. 7 国会・特34-907）から、語注を取り、挿絵を描き替え、一部の語を入れ替える。

71単語小解 首巻 白根町（新潟） 明20. 7 和 1 23 国会・特56-749
短句弁合本 盛進堂 (16)

単語篇とは別種の物。いろは、五十音、濁音、半濁音、あり。
訓あり。語注なし。挿絵あり。150語
上記、単語小解（三条 明20. 3 国会・特34-907）に短句（例文）を6丁加えたもの。加算九九図を加える。

72教草単語図解 ^{おしへぐさ} 永島福太郎編 明11. 5 和 2 18 国会・特33-929
1,2号 両国 堤吉兵衛 (20,20) 東書・380-54
単語篇とは別種の物。「連語図」（文部省 明治7年8月改正）に合わせたもの。訓あり。語注あり。挿絵あり。

73仮名交り単句篇 三吉艾編、大窪実閑 明17. 8 和 1 22 国会・特34-942
京都 正宝堂 (6)

単語篇とは別種の物。音訓なし。語注なし。
日常語を漢字仮名交じりで書く。文章体。

74挿画単語篇 小林金五郎 明 7. 10 和 1 23 国会・特34-896
甲府 内藤伝右衛門 (21) 東書・380-81

単語篇とは別種の物。音訓あり。語注なし。適宜、挿絵あり。

75小学初等単語読本 橋本義達著 明14. 12 和 1 22 国会・特34-890
姫路 橋本義達 (14)

単語篇とは別種の物。仮名を教えることが目的。いろは、五十音、濁音、半濁音あり。変体仮名あり。全単語に挿絵あり。定価、金八銭。
第一は片仮名1字、第二、第三は片仮名2字、第四は平仮名2字（第二、第三とは別語）、第五は平仮名3字、第六は平仮名4字。

- 76単語短句本
(初等教科) 内海共之著 明16. 6 和 2 23 国会・特34-915
新城町(愛知) 英壁堂 (23, 22)
単語篇とは別種の物。訓あり。語注なし。
卷一, 第一教は二音節語, 第二教は三音節語を, 五十音順にそれぞれ片仮名, 平仮名, 漢字で, 卷二, 第三教は二音節語, 第四教は三音節語を, 五十音順にそれぞれ平仮名, 変体仮名, 漢字で示す。第五教は短句(例文)。
- 77単語知恵鑑
(小学余課) 桜井頼麿編 明12. 1 和 1 17 国会・特43-600
名古屋 九星堂 (10)
単語篇とは別種の物。序文あり。音訓あり。語注なし。
挿絵を用いて仮名, 漢字を覚えさせる。教授法に工夫あり。
- 78単語註解 全 本多三樹抄編 明 8. 1 和 1 22 国会・特34-892
堀川政吉刊 (17)
単語篇とは別種の物。音訓あり。語注あり。日常語を202語と単語篇よりもはるかに少なく, 難易度も低い。カボチャ, コップ, マンテル, シャツ, ズボンなどの外来語も含む。
- 79単語篇^{わらべえとき}童画解 榎村為助 明12. 10 和 1 18 国会・特44-235
大阪 (8)
単語篇とは別種の物。「単語図」(文部省 明治7年8月改正)に合わせたもの。前半は第一〜八単語図(カラー挿絵)からなり, 後半はそれぞれの語の語注。音訓なし。語注あり。定価7銭。
- 80教家単語 全 本願寺編集局纂輯 明 9. 11 和 1 22 東書380-113
京都 真宗東派本願寺教育課 (13)
単語篇とは別種の物。仏教用語集。
音訓なし。語注なし。
- 81小学名乗読本 高田与五郎輯 ? 和 1 23 東書380-75
一名单語篇三編 大阪 案根堂 (8)
「一名单語篇三編」とあるが単語篇とは別種の物。
名乗字尽とあって単字を列举。全字に訓の書き込みあり。

82絵本単語集
初編

? ? 和 1 21 東書380-83
(20)

単語篇とは別種の物。

イロハ、五十音、濁音、半濁音あり。挿絵あり。

音訓なし。語注あり。

第一・なことば (名詞ともいふ)、第二・かへことば (代名詞ともいふ)、第三・さまことば (形容詞ともいふ)、第四・はたらきことば (動詞ともいふ)、第五・そひことば (副詞ともいふ)、第六・あとことば (後詞ともいふ)、第七・つなぎことば (接続詞ともいふ)、第八・なげきことば (嘆息詞)、以下、蒸気船、蒸気車、馬車、自在車など開化期に入った文物を列挙。

83童蒙必読

橋爪貫一著 横山由清 監 明3-5 和 3 23 東書380-17
東京 青山堂 (11, 16, 17)

単語篇とは別種の物。訓あり。語注あり。

皇諡之卷、年号之卷、州名之卷 (頭書に県名などを付す。地図あり。) の三卷からなる。

「小学教則」(明5.9.8)では「童蒙必読単語篇等ヲ授ケ」とあり、単語篇と同種のもののようにも見えるが、内容的には、単語篇三篇に近く、これらが併記されている理由は、必ずしもはっきりしない。

なお、著者橋爪貫一は、38「単語篇」、54「単語略解」の著者でもある。

なお、上記橋爪貫一のほか、田中鼎 (27, 42)、清水謙吾 (43, 50)、奥川留吉 (45, 47)、伴欣原 (56, 57)、島次三郎 (63, 64) らも、複数の教科書の著者として名前が上がっている。